

< 第 7 期 >

報 告 書

2013年4月1日～2014年3月31日



当社社有林：荒川中岳から見た朝の赤石岳（南アルプス）

特種東海製紙株式会社
TOKUSHU TOKAI PAPER CO., LTD.

証券コード 3708



▶▶▶ 株主・投資家の皆様へ ◀◀◀

株主の皆様におかれましては、平素より当社グループに対しまして格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ここに当社第7期（2013年4月1日から2014年3月31日まで）の報告書をお届け申し上げます。

当事業年度（2014年3月期）は、当社グループの3ヵ年計画「第二次中期経営計画」の最終年度として、「深化。そして、進化。」を基本テーマに基盤強化施策と成長戦略に掲げた各テーマを実行し、三島工場でのコーターヘッド増設や島田工場におけるパルプ生産設備効率化、赤松発電所更新工事など成長戦略へ向けた大型設備投資を行い、また、FIBLIC（リチウムイオン二次電池向けセパレータ）の事業化の推進や新製品開発テーマ「NaSFA」の実行による研究開発強化など、次期中期経営計画において飛躍を遂げるための先行投資を行い利益を圧縮しましたが、売上高781億円、経常利益35億円を計上しました。

当社グループを取り巻く経営環境は、原燃料価格の上昇、コスト・品質・提案力競争の激化など依然として厳しい状況が続いておりますが、本年4月より2014年度から2016年度までの3ヵ年を対象期間とした『変革への挑戦、そして未来へ』をテーマとして掲げた「第三次中期経営計画」がスタートいたしました。

「売上高850億円、経常利益50億円の達成」を目標とし、これまでの成長戦略投資を回収しつつ、次期中期経営計画に向けた転換期としてさらなる大型投資を行い、業績向上のための基盤形成を図ってまいります。

当社グループは、独自性・独創性の高い、ユニークで存在感のある企業集団として、社会と環境へ貢献してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き、倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 三澤 清利

▶▶▶ Top Interview ◀◀◀

設立10周年の節目に向けた 第三次中期経営計画

『変革への挑戦、そして未来へ』

2014年度から2016年度の3ヵ年を対象とした「第三次中期経営計画」を策定いたしました。「変革への挑戦、そして未来へ」を基本テーマとし、「新商品の開発」「新規分野への進出」「海外展開」「他社・他産業との部分提携」「基盤事業の構造改革」を重点項目と考えております。

① 新商品の開発

当社グループでは、4つのフューチャーテクノロジー（ナノテクノロジー・偽造防止技術・技術融合・新加工技術）をターゲットに定め、各頭文字をとり開発テーマ名を「NaSFA（ナスファ）」と命名しております。このテーマのもと、増設したコーターヘッドの活用と低密度化技術の応用、産学連携による黒透かし技術の共同開発、グループ各社の多彩な技術の融合などによる新商品の開発に取り組んでまいります。

② 新規分野への進出

FIBLIC（リチウムイオン二次電池向けセパレータ）をはじめ、新たなシート状物質の開発など製紙関連技術の応用に加え、水力発電所の更新による電力小売事業への進出や社有林の有効利用など現有資産を活用した新規分野への進出に取り組んでまいります。

③ 海外展開

今後も高い成長が期待できるアジア地域を中心として、当社技術と現地製紙メーカーの設備や販売チャネルとを組み合わせることで新商品の開発・販売に取り組んでまいります。また、グループ会社である福達業有限公司によるペット用品販売の強化を図ってまいります。

④ 他社・他産業との部分提携

当社は、2013年8月に大王製紙株式会社とグループ会社を含めた各分野での連携を推進するために業務・資本提携契約を締結いたしました。両グループ間では、超薄型吸収シートの共同開発やトイレットペーパーのOEM供給を拡充してまいります。また、バイオマス燃料であるRPFの製造・調達事業の拡大を図るため、他社との提携等を積極的に推進してまいります。

⑤ 基盤事業の構造改革

産業素材事業グループでは、新バイオマスボイラーの建設や古紙使用率の増加などによる原燃料コストなどの低減に取り組んでまいります。

特殊素材事業グループでは、小ロット化生産体制の強化やユーザーにより近い販売・サービス体制の構築等、より迅速・正確なユーザーニーズへの対応力強化に取り組んでまいります。

第三次中期経営計画

テーマ

『変革への挑戦、
そして未来へ』

新商品の開発

- 島田工場の特徴であるクラフトパルプ設備を活かした商品開発
- 増設したコーターヘッドの活用と低密度化技術の応用
- 産学連携による黒透かし技術の共同開発
- 産業素材事業、特殊素材事業、生活商品事業、グループ各社の多彩な技術の融合
- タオル新マシン建設に伴うニュータウパー（ペーパータオル）の開発（東海加工紙㈱）
- 食品・建材用ラミネート製品の開発（東海加工紙㈱）

新規分野への進出

- 赤松水力発電所の更新とF・I・Tを利用した売電事業への進出
- リニア中央新幹線工事に関連した社有林の有効活用
- 紙の領域を超えたシート状物質の開発
- FIBLIC（リチウムイオン二次電池向けセパレータ）の事業化および付帯技術の製紙分野への応用

海外展開

- 中日特種紙廠股份有限公司との価格競争力のある薄物機能紙やファンシーペーパーの開発・販売
- 正隆股份有限公司との大型抄紙機を活用した大規模市場向け機能紙の開発・販売
- 商社・代理店との共同市場調査・販促活動
- 福蓬萊有限公司によるペット用品の海外販売（東海加工紙㈱）

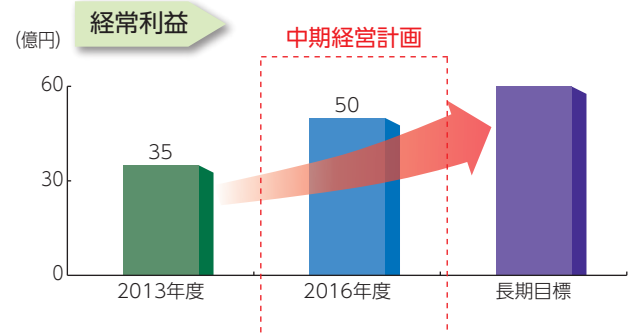
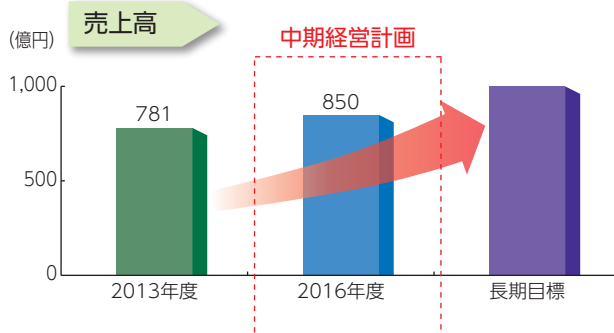
他社・他産業との 部分提携

- 大王製紙㈱との間での資本・業務提携
- 他社との提携によるRPF事業の拡大
- シート化技術習得を目的とした大学や企業との連携・提携

基盤事業の構造改革

- 【産業素材事業グループ】
 - パルプ設備（3K）活性化投資による省エネルギー化および品質向上
 - 新バイオマスボイラーの建設によるエネルギーコスト低減
 - 古紙化の推進によるコストダウン
- 【特殊素材事業グループ】
 - 小ロット化生産体制の強化
 - 顧客により近い販売およびサービス体制の構築
- 【生活商品事業グループ】
 - 生産能力拡大と低廉原料対応設備の導入（明治製紙㈱）
 - 工場レイアウト改善と富士市（静岡県）でNo.1の綺麗な工場達成（明治製紙㈱）

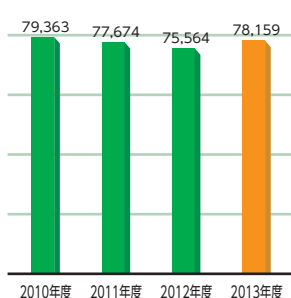
『売上高850億円 経常利益50億円』の達成



▶▶▶ 連結財務ハイライト ◀◀◀

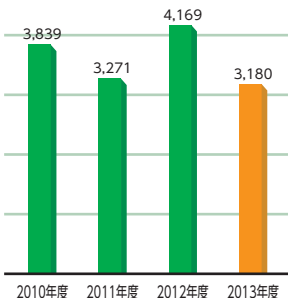
売上高

(単位: 百万円)



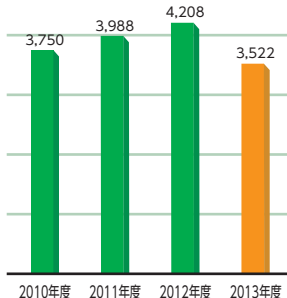
営業利益

(単位: 百万円)



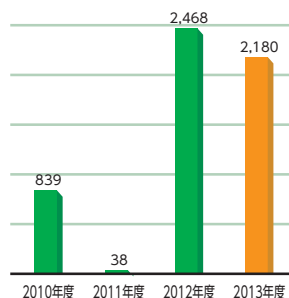
経常利益

(単位: 百万円)



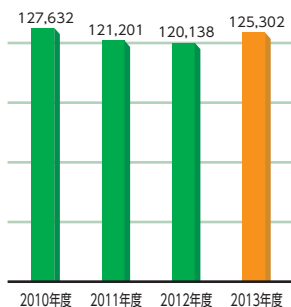
当期純利益

(単位: 百万円)



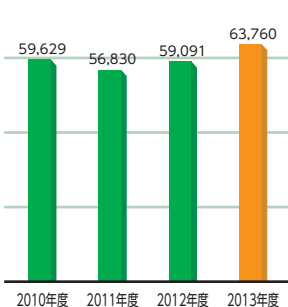
総資産

(単位: 百万円)



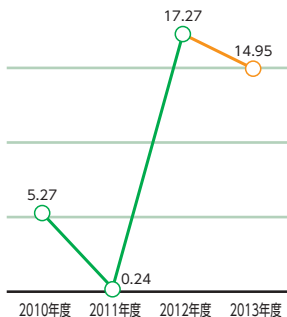
純資産

(単位: 百万円)



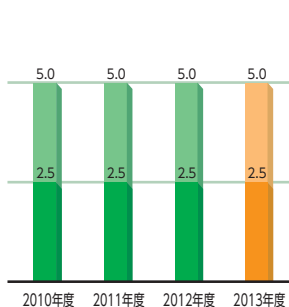
1株当たり当期純利益

(単位: 円)



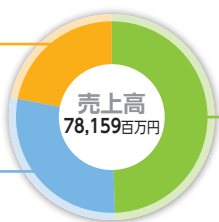
配当金の推移

(単位: 円)



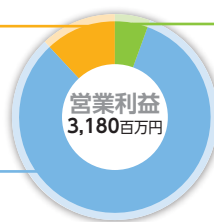
セグメント別構成比率

生活商品事業
21.7%
 16,535百万円
 (前期比 $\nearrow$ 8.1%)
特殊素材事業
28.8%
 21,959百万円
 (前期比 $\nearrow$ 4.4%)



産業素材事業
49.5%
 37,696百万円
 (前期比 $\nearrow$ 0.5%)

生活商品事業
11.8%
 378百万円
 (前期比 $\nearrow$ 4.0%)
特殊素材事業
82.4%
 2,631百万円
 (前期比 $\nearrow$ 12.5%)



産業素材事業
5.8%
 184百万円
 (前期比 $\searrow$ 88.7%)

▶▶▶ 連結財務諸表 ◀◀◀

連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度 (2014年3月31日現在)	前連結会計年度 (2013年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	42,418	44,137
固定資産	82,884	76,000
有形固定資産	62,941	61,355
無形固定資産	533	662
投資その他の資産	19,409	13,983
資産合計	125,302	120,138
(負債の部)		
流動負債	43,536	39,312
固定負債	18,006	21,734
負債合計	61,542	61,046
(純資産の部)		
資本金	11,485	11,485
資本剰余金	14,475	14,449
利益剰余金	37,742	36,292
自己株式	△ 3,031	△ 4,008
その他の包括利益累計額	2,714	778
新株予約権	115	94
少数株主持分	259	—
純資産合計	63,760	59,091
負債及び純資産合計	125,302	120,138

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度 (2013年4月 1 日から 2014年3月31日まで)	前連結会計年度 (2012年4月 1 日から 2013年3月31日まで)
売上高	78,159	75,564
売上原価	63,702	60,259
売上総利益	14,457	15,304
販売費及び一般管理費	11,276	11,135
営業利益	3,180	4,169
営業外収益	915	679
営業外費用	573	640
経常利益	3,522	4,208
特別利益	151	515
特別損失	218	657
税金等調整前当期純利益	3,455	4,065
法人税等合計	1,275	1,593
少数株主損益調整前当期純利益	2,179	2,472
少数株主利益または少数株主損失 (△)	△ 0	3
当期純利益	2,180	2,468

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

営業活動による キャッシュ・フロー 10,848			
投資活動による キャッシュ・フロー △9,322	現金及び 現金同等物に係る 換算差額 0		
財務活動による キャッシュ・フロー △1,334		現金及び 現金同等物の 増加額 192	

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結包括利益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科目	当連結会計年度 (2013年4月 1 日から 2014年3月31日まで)	前連結会計年度 (2012年4月 1 日から 2013年3月31日まで)
少数株主損益調整前当期純利益	2,179	2,472
その他の包括利益	2,153	615
包括利益	4,333	3,087

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

●新製品のご紹介

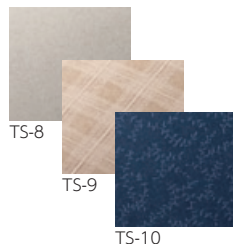
TS-8・9・10

タントセレクトの3つの新柄が2014年1月14日に発売され、シリーズ全8銘柄とバリエーションの幅を拡げました。

『TS-8』は、従来よりもさらに繊細な手触り感を持つエンボス紙へと進化させ、様々な用途に使用できるよう工夫を凝らしました。

『TS-9』は、誰にでも好まれる大きなチェック柄をモチーフとし、視覚に訴える柄といたしました。

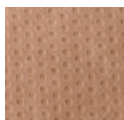
『TS-10』は、レースをイメージしたエレガントな柄で、特に新しさを強調できる柄といたしました。



D' CRAFTドット

クラフト紙にファンシーペーパーのエンボス技術を組み合わせ、デザイン性を持たせたD' CRAFT(ディークラフト)の新たなラインアップとして、2014年2月3日に『D' CRAFTドット』を発売しました。

『D' CRAFTドット』は、なじみのある普遍的なドット柄のパターンを特長とした製品です。



●第24回紙わざ大賞 作品募集

昨年開催の第23回紙わざ大賞は、306点の作品ご応募をいただき、また、入賞作品展には前回を上回る2,798名のご来場をいただき、ありがとうございました。

本年も第24回紙わざ大賞の開催を決定し、2014年6月中旬から9月上旬まで作品を募集いたします。11月上旬には授賞式が行われ、昨年と同じく銀座十字屋

ホール（東京都中央区銀座3-5-4）にて入賞作品の展示会を予定しております。

代理店の新生紙パルプ商事(株)、(株)竹尾、平和紙業(株)に協賛いただき、今年も大賞以下多くの賞を予定しております。募集要項は、紙わざ大賞ホームページにて公開しております。



紙わざ大賞 24

紙わざ大賞

検索

●Pam (Paper and material) リニューアル

Pam（静岡県駿東郡長泉町本宿437）のTechnical ZoneおよびCreative Zoneを2013年10月にリニューアルいたしました。当社グループ各社の製品サンプルを充実させ、また当社の持つ技術力をより分かりやすくお伝えする為、最新設備を導入し、より一層お客様にお楽しみいただける空間といたしました。

Technical Zoneでは、タッチパネル形式による大型のモニター4台を設置し、お客様の興味に応じて、資料展示やデモンストレーションを通じて当社製品や技術情報をご覧いただけます。

Creative Zoneでは、当社が製造する紙、紙からつくられる製品、グループ全体の製品サンプルを展示し、その多彩さと技術力を身近に体感できる空間といたしました。

見学をご希望の方は、特種東海製紙Pam（TEL 055-988-2401）までご予約ください。



Technical Zone



Creative Zone

●井川社有林管理釣り場開設

当社グループの(株)特種東海フォレストは、当社井川社有林内において「南アルプス・井川 大井川源流管理釣り場」を開設しました。

一級河川大井川の起点から約7.4kmの地点に配置され、当社社有林内の山小屋（二軒小屋・榎島ロッジ）の利用者を対象とした釣り場として設定しております。

対象魚種 あまご、いわな

釣り方法 エサ釣、テンカラ、フライ、ルアー

遊漁期間 4月下旬から10月31日まで

ご予約・お問合せ (株)特種東海フォレスト サービス事業部

TEL 0547-46-1571



管理釣り場の様子

▶▶▶ 第7期期末配当金について ◀◀◀

2014年6月25日に開催した第7回定時株主総会におきまして、1株当たり2円50銭の期末配当が決議され、6月26日よりお支払いを開始させていただきます。

既に2013年12月9日に実施済みの中間配当金1株当たり2円50銭と合わせまして、年間配当金は1株当たり5円となります。

なお、弊社ホームページでも配当に関するご説明とFAQを掲載しておりますので、ご案内申し上げます。

ホームページアドレス <http://www.tt-paper.co.jp/>

決議	2014年6月25日（第7回定時株主総会）
株式の種類	普通株式
配当金の総額	371,213,252円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	2円50銭
基準日	2014年3月31日
効力発生日	2014年6月26日

▶▶▶ 役 員 （2014年6月25日現在） ◀◀◀

代表取締役社長	社長執行役員	三澤	清利
取締役	副社長執行役員	三宅	博
取締役	専務執行役員	大島	一宏
取締役	常務執行役員	関根	常夫
取締役	常務執行役員	落合	一彦
取締役	常務執行役員	松田	裕司
取締役	執行役員	紅林	昌巳
取締役	執行役員	渡辺	克宏
取締役	執行役員	毛利	豊寿
取締役	（社外）	石川	達紘
常任監査役（常勤）		三谷	充弘
監査役	（社外）	大倉	喜彦
監査役	（社外）	志賀	こず江

▶▶▶ 会社概要 （2014年6月25日現在） ◀◀◀

商号	特種東海製紙株式会社
英文名	Tokushu Tokai Paper Co., Ltd.
事業内容	紙パルプの製造・加工・販売および子会社の経営管理等
資本金	11,485,200,000円
事業年度	4月1日から翌年の3月31日
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部（コード：3708）
設立年月日	平成19年4月2日
本店	静岡県島田市向島町4379番地
本社	東京都中央区八重洲2丁目4番地1号
事業所	島田工場、三島工場、横井工場、岐阜工場、 静岡オフィス、大阪営業所、中部営業所、 静岡営業所

▶▶▶ グループ企業 （2014年6月25日現在） ◀◀◀

会社名	主な事業
特種東海マテリアルズ株式会社	製紙原料の仕入・販売、製材品の仕入・販売
株式会社特種東海フォレスト	土木、造園緑化、山林事業、観光事業、保険代理業
株式会社レックス	産業廃棄物の収集、運搬、加工処理および売買
株式会社テクノサポート	構内作業業務、設備保全業務、重油・産業廃棄物運搬業務
静岡ロジスティクス株式会社	運送業、倉庫業、クレーン揚重業、酒類販売
特種紙商事株式会社	特殊機能紙・保護紙・画材用紙・エレクトロニクス関連用紙・加工品等の販売
特種メーテル株式会社	特殊紙製造、医療用機能性シート、緩衝・保護包装紙の製造・販売
東海加工紙株式会社	ペーパータオルなど各種業務用品の製造、販売、各種産業用資材の加工、販売
明治製紙株式会社	家庭紙（トイレットペーパー）の製造販売

株主優待品のご案内

当社は株主の皆様の格別なご高配に感謝するとともに、株主優待制度を通じ個人を中心とした投資者層の拡大を図り、より多くの皆様に当社及び当社グループ製品への一層のご理解と株主の皆様の利便性を高めることを目的としております。

2014年3月31日現在に1,000株（1単元）以上保有の株主様を対象として、当社グループ製品の3点より1点をご選択いただけるようにしております。ご優待品は7月下旬以降にお届けする予定でございますので、ご愛用いただければ幸いです。

なお、優待品をご指定いただかなかった場合、またはご指定が期日に間に合わなかった場合は「タウパー・ポップペーパー（150枚入り）12個」をお届けいたしますのでご了承ください。

また、9月末日基準の株主様に贈呈しております「当社特製カレンダー」は引き続きお送りする予定としております。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料、平日9:00~17:00) http://www.tr.mufj.jp/daikou/

（上記は、特別口座に記録された株式に関する各種お手続き先ならびに郵送物等の発送と返戻、支払期間経過後の配当金および株式事務に関する一般事項のご照会先となっております。ご登録住所等の変更手続きをされる場合は、お取引口座のある証券会社等へお問い合わせください。）

公 告 方 法 当社ホームページ上に掲載
<http://www.tt-paper.co.jp/ir/denshi.html>
ただし、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載

次の1～3の中からお選びいただけます。

1. タウパー・ポップペーパー 150枚入り 12個（東海加工紙株式会社製品）



2. トイレットペーパー 12ロール入り 8パック（明治製紙株式会社製品）



アマリリス
（ダブル）

3. ファンシー文具セット B6丸背製ノート（霞色）1冊 + 豆本カードスタンド（本文/霞色）1冊



単元未満株式買取りおよび買増し制度のご案内

単元未満株式（1～999株）につきましては、証券取引所での売買を行うことができませんが、当社では単元未満株式（1～999株）の買取りおよび買増し制度を実施しており、単元未満株式をご売却またはご購入することができます。

単元未満株式買取り制度

株主様がご所有する単元未満株式を株主様のご請求により、当社が買い取らせていただく制度です。

単元未満株式買増し制度

株主様がご所有する単元未満株式とあわせて1単元（1,000株）となるよう不足分の単元未満株式の売渡しを当社にご請求いただく制度です。

お手続きについて

買取り請求（ご売却）、買増し請求（ご購入）に関するご相談、お問い合わせは、お取引の証券会社または左記の当社株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部）までお申し出ください。

UD
FONT



表紙写真：白嶺史郎撮影
用 紙：ミセスB-F
スーパーホワイト